

特例子会社 リクルートスタッフィングクラフト

浦安ワークステーション

特例子会社 NTTクラリティ

NTT

「酒パックリサイクル工場」開設

千葉県浦安市に開設した複合施設浦安ワークステーションは、障がい者就労支援センターと、障がい者自立支援法に基づき福祉的就労施設、障がい者を直接雇用する一般就労施設である特例子会社2社を併設した複合施設。

1階には屋外看板などを作る印刷工場、2階には酒の紙パックのリサイクル工場があり、障がい者が働きながら技術を学ぶという。



写真www.hatarakuba-info.comより



リクルートスタッフィングのLeaffu (リーフ) は、酒パックを再利用し、1枚1枚でいかに漉いた紙で、葉っぱをモチーフとしたプロダクトです。1枚の葉っぱから感じる、手透き紙のやわらかでぬくもりある風合いに触れるたび、心ほだけてフワッと微笑が生まれるような。お仕事の時間を、より楽しく和やかにするものづくりをめざしています。

produce by recruit staffing crafts

*本文・説明などリクルートスタッフィングHPより抜粋

特例子会社の1社、株式会社リクルートスタッフィング(本社：東京都千代田区) 代表取締役社長：長嶋由紀子氏は、昨年4月1日付で、障がい者雇用を促進するための新会社「株式会社リクルートスタッフィングクラフト」を設立し、埼玉県東松山市に事業所を開所。

リクルート派遣カンパニーでは、これまでコールセンターをはじめとする各事業所内での事務的な業務領域において、身体障がい者・精神障がい者の方々の雇用の場を創出した実績があるが、新会社では、アルミコーティングされているために再資源化が難しくリサ

イクルが進んでいない酒パックやリクルートグループ各社から出るシュレッター片などのリサイクル資源を利用して、風合いのある手漉き紙の卓上カレンダー等の販促物として配布。

リクルートスタッフィングでは埼玉県に3カ所の、障害者を雇用した特例子会社を作り、「酒パックリサイクル工場」として酒パックリサイクルによる再生品づくりがスタートし、昨今ではこうした企業の動きに拍車がかかっている。

飲料用紙容器を原料に紙すき業務をスタート

NTTの特例子会社NTTクラリティが山梨県甲州市に障害者の特例子会社を作り、飲料用紙容器を原料に紙漉き業務をスタートさせる。

当協会の取り組みとして、山梨周辺、および首都圏の酒販組合の拡大による「エコ酒屋」からの酒パックの供給や、近隣ボトラーの工場損紙を繋ぐ事などにより、原料面での協力をしていくと同時に地域の循環システムを生み出して行きたい。



NTTクラリティの運営サイト ゆうゆうゆう

NTTグループの特例子会社であるNTTクラリティ株式会社(以下、NTTクラリティ)：本社東京都武蔵野市、代表取締役社長：宮田邦彦は、2011年6月1日に、知的障がい者によるリサイクル紙を原料とした手漉き紙製品の製造を行う、新たな事業を開始。

新事業所は、NTT塩山ビル(山梨県甲州市)において、指導スタッフ6名及び知的障がい者を30名程度雇用し、酒パック等の飲料用紙パックを原材料としてカレンダー等の作成を行い、NTTグループ各社向けに販売する予定。NTTクラリティでは、地域をまき込んで酒・アルミパックの回収を開始すべく、近郊の福祉作業所や酒販店を回り、回収ボックスの設置や協力の呼びかけをしている。



自動具を使い入力作業をしている様子

*本文・写真などNTTクラリティ資料から抜粋



WEBサイトグループの仕事風景

集めて使うリサイクル協会 平成23年 総会・情報交流会

平成23年6月3日(金)大阪中央区OMMビル地下1階キヤラリーに於いて、定時社員総会を開催いたしました。正会員総数55名、出席者46名(委任状22名含む)により22年度事業報告、決算報告、23年度事業計画および予算等すべて異議なく承認されました。



事業報告ではごみでしかなかった酒パックを含むアルミ付紙パックの回収拠点が増え、100カ所近く誕生し、その回収活動が各地の障害者の仕事づくりに直結してきていることや、大企業が障害者を雇用してつくる特例子会社が「酒パックリサイクル工場」として出現したり、いくつかの自治体では「ごみ減量」に取り組み行政の協力のもと、地域の

循環システムへと歩みだしつつあるというように、アルミ付紙パック・酒パックリサイクルが徐々に定着してきていることなどが報告されました。



また情報交流会では、古紙ジャーナル代表取締役本願静雄氏の「最近の古紙事情について」の講演、本願貴浩氏の「東日本大震災現地視察報告がありました。(紙面中面)」

引き続き講演いただいた凸版印刷横尾耕一氏の「容器包装リサイクル法の動向について」の講演資料を抜粋してご紹介いたします。(下冊み部分)



容器包装リサイクル法の動向について



凸版印刷株式会社 生活環境事業本部 横尾 耕一氏

情報交流会参加者は、企業担当者が多く比較的近畿のある法律ではあるものの改めて容器包装リサイクル法の概要を整理しつつ、進行中の内容について解説していただいた。

●家庭ゴミの半分以上が容器包装 家庭ゴミに占める容器包装廃棄物が、容積比で半分以上を占めること。



情報交流会

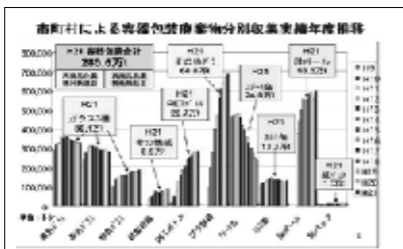
●容器包装リサイクル法として法律で再商品化が義務づけられている品目に「紙製容器包装が入っている循環型社会を形成するための法体系が「環境基本法」以下

様々ななかで、個別物品の特性に応じた規制として「容器包装リサイクル法」があり、その他「家電」「食品」「建設」「自動車」の各リサイクル法が定められていること。容器包装リサイクル法の対象品目として、事業者が再商品化が義務づけられている品目に「プラスチック製容器包装」「PETボトル」「紙製容器包装」「ガラスびん」の4品目があることなどの概要説明がなされた。



●3R推進自主行動計画の状況では商品化義務のない項目は2009年度実績でリサイクル効果が上がっているが、飲料用紙容器や紙製容器包装品目は逆に効果が期待できない状況にある。それぞれの事業者団体による「3R推進自主行動計画」の進捗状況についての説明があり、リサイクルに関しては有償で流通していることにより事業者の再商品化義務が発生しないアルミ缶・スチール缶・段ボールについて2009年度

実績でそれぞれ90%以上のリサイクル率を上げており、2010年度のリサイクル目標も既に達成しているものの、ガラスびんやプラスチック製容器包装などは60%~70%弱のリサイクル率であり、40数%以下以下の飲料用紙容器や紙製容器包装など2010年度のリサイクル目標達成が困難な状況が報告された。



●各業界団体が推進する活動 ただそれぞれの業界団体に於いても様々な取り組みを推進しており飲料用紙パックについては、全国牛乳容器環境協議会が、またアルミ付紙パック・酒パックのリサイクルについては印刷工業会が「L紙パックリサイクル研究会」やNPO法人集めて使うリサイクル協会と酒造メーカーと共に活動している「酒パックリサイクル促進協議会」で一定の成果を上げてきていることなどが報告された。

特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1-3-4
小池高麗橋ビル
TEL.06-6209-7155
FAX.06-6209-6685
E-mail: info@r-kyokai.org
URL: http://www.r-kyokai.org/

エコ酒屋 登録店 450店舗

Vol.38

秋号

2011年9月1日発行

ビンもパックも再利用
エコ酒屋3R推進キャンペーン始動



キャンペーン実施中!

アルミ付も!
豆乳、清涼飲料
小型ジュース
等

集めて使うリサイクル協会は、今秋酒販店の参加メリットの高い新たなキャンペーンを実施いたします。
現在全国で加盟約450店舗のエコ酒屋に加えて新規加盟を促すべく、広くキャンペーンを呼びかけます。

をえませんか。そのような中でエコ酒屋の活動がリサイクルに貢献している現状も確実に社会に認知されてきている様子も見受けられます。(左ページ下段記事など)

それに勢いを得て、さらにエコ酒屋の加盟を募り、リサイクルの推進を進めたいと今回のキャンペーンを始動いたします。

- キャンペーン内容は、以下の通りです。
- ①店頭回収ボックスを置き、地域の酒パック回収拠点である事を情報発信し、回収
 - ②酒パック再生紙で製作された「お酒コーナー」の看板を設置
 - ③1.8リットル瓶商品購入者には瓶を保護する機能を持つ再生紙で作った専用ボックスに入れて販売。空きビンを入れて返してもらうことで、客の来店機会を増やす
 - ④酒パック再生紙で作った貯金箱などのノベルティやチラシを配布し顧客の環境意識を高める。

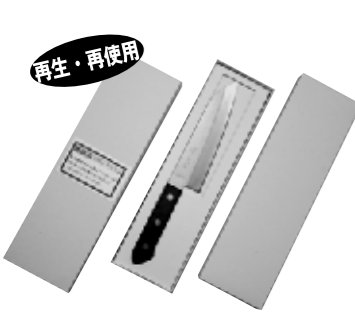
エコ酒屋ならでは
の取組み



再生利用
※写真はイメージです。

酒パックなどを原料にしてのトイレトーパー。芯なしで通常(65mm)の倍巻(2個分の長さ)です。※販売商品(入数は地域によって異なります)。

【活用2】
キャンペーンに共鳴
3Rボックス入り本格包丁
特青鋼・三徳包丁「ぼらむ」
株式会社孫六刃物製作所
小三徳包丁/三徳包丁



再生・再使用

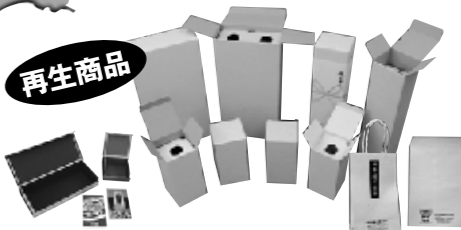
して希望者に酒パック等を原料にした「お酒屋さんのトイレトーパー」(再商品化)や「切れ味が鈍っても再生紙利用の専用ボックスに入れてメーカーに送れば元通りに研ぎ上げられる本格包丁」(再利用)の2点を用意しました。

3R推進キャンペーンを展開する事で、酒屋酒販組合のみならずとも、一般社会にも3Rに対する認識の強化を図りたいと思えます。

明日のために、未来のこともたちのために地域の皆様のご協力を。

エコ酒屋とは

「ゴミ減量・資源リサイクルを推進するエコ酒屋。燃えるゴミとして排出されている酒パックも、貴重な資源として再生品の原料に役立てています。私たちの周りには、まだまだ使える資源がゴミとして処分されています。エコ酒屋は、地域ぐるみで取り組む、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進する酒屋さんです。酒パックや、アルミ付紙パックは丈夫な上質紙でできています。エコ酒屋に持って行く再生品に利用され様々な商品として再生されます。エコ酒屋を活用するだけで、



現在全国各地で、酒パック回収に取り組む約450店の「エコ酒屋」が活動しています。

もつECCOなのです。
ECCOにつながる「エコ酒屋」
ただ今全国450店舗。

